

平成16年度

掛之上遺跡 27・29・30・32・34

— 写真図版編 —

2005

静岡県袋井市教育委員会
袋井市役所建設経済部区画整理課

平成16年度

掛之上遺跡 27・29・30・32・34

－ 写真図版編 －

2005

静岡県袋井市教育委員会
袋井市役所建設経済部区画整理課

例 言

1. 本書は、平成16年度に袋井市教育委員会と袋井市役所建設経済部区画整理課が実施した、掛之上^{かづのうえ}遺跡の第27・29・30・32・34次発掘調査報告書写真図版編（まちづくり交付金予算分報告書）である。
2. 本発掘調査は袋井市教育委員会松井一明を発掘調査の担当者として実施した。
3. 本調査に係る事務については、袋井市役所建設経済部区画整理課駅前推進係が行った。特に、駅前推進係の鈴木茂、杉山典克、溝口文康、藤原資郎、藤田佳三、渡邊規恵の各氏には、現場と事務に関して円滑な調整をして頂いた。ここに記して感謝いたします。
4. 本書の編集は松井が行った。
5. 本書に使用した現場写真のうち、空中全景写真については株式会社フジヤマが撮影したものを、その他遺構個別写真については松井が撮影したものを使用した。
6. 本調査で得た資料については、すべて袋井市教育委員会が保管している。

写真図版目次

- 巻頭カラー (1) 遺跡遠景空中写真 (2) 遺跡遠景空中写真
- 図版1 (1) 第27次発掘調査東区空中写真全景 (2) 第27次発掘調査東区空中写真全景
- 図版2 (1) 第27次発掘調査西区空中写真全景 (2) 第27次発掘調査西区空中写真全景
- 図版3 (1) 第27次発掘調査東区全景 (2) 第27次発掘調査東区全景
- 図版4 (1) SB1 (2) 土坑群
- 図版5 (1) SK13~17 (2) SK14~17
- 図版6 (1) 第27次発掘調査西区全景 (2) 第27次発掘調査西区全景
- 図版7 (1) 第27次発掘調査西区全景 (2) 重機による表土掘削作業風景
- 図版8 (1) 人力による東区作業風景 (2) ラジコンヘリによる写真撮影風景
- 図版9 (1) 第29次発掘調査西半分空中写真全景 (2) 第29次発掘調査西半分全景
- 図版10 (1) 第29次発掘調査西半分全景 (2) 調査区南端遺構
- 図版11 (1) 第29次発掘調査東半分空中写真全景 (2) 第29次発掘調査東半分全景
- 図版12 (1) SZ5西溝 SK9・10 (2) SZ5
- 図版13 (1) SZ5北西コーナー部分 (2) SZ5東溝土器出土状況
- 図版14 (1) SZ5東溝土器出土状況 (2) SZ5東溝土器出土状況
- 図版15 (1) SZ5東溝土器出土状況 (2) SK9・10
- 図版16 (1) SK12 (2) SK20
- 図版17 (1) SK21 (2) SK22
- 図版18 (1) 第30次発掘調査区空中写真全景 (2) 第30次発掘調査区空中写真全景
- 図版19 (1) 第30次発掘調査区空中写真全景 (2) 第30次発掘調査区全景
- 図版20 (1) SB1 (2) SH1・2
- 図版21 (1) SH1・2 (2) SD3・4 SX1
- 図版22 (1) SD3・4 SX1 (2) SX1南溝
- 図版23 (1) SX1北溝東端 (2) SD3・4
- 図版24 (1) SD3・4内柱穴群 (2) SD8西端土層
- 図版25 (1) SD6他溝 (2) SK1
- 図版26 (1) 重機による表土掘削作業風景 (2) 人力による作業風景
- 図版27 (1) 第32次発掘調査区空中写真全景 (2) 第32次発掘調査区空中写真全景
- 図版28 (1) 第32次発掘調査区空中写真全景 (2) 第32次発掘調査区全景
- 図版29 (1) 第32次発掘調査区全景 (2) 掘立柱建物?
- 図版30 (1) SX4 SD7 (2) SD2
- 図版31 (1) SD6・9 (2) 近代区画溝
- 図版32 (1) 人力による作業風景 (2) ラジコンヘリによる写真撮影風景
- 図版33 (1) 第32次発掘調査区空中写真全景 (2) 第32次発掘調査区空中写真全景
- 図版34 (1) 第32次発掘調査区空中写真全景 (2) 第32次発掘調査区全景
- 図版35 (1) 第32次発掘調査区全景 (2) SH2
- 図版36 (1) 調査区南端小穴群 (2) 基本土層
- 図版37 (1) 重機による表土掘削作業風景 (2) 人力による作業風景

※表紙写真 遺跡遠景写真 (上が太平洋で、中央に原野谷川が蛇行して流れる。手前の住宅地が堀之上遺跡が立地する段丘である。)

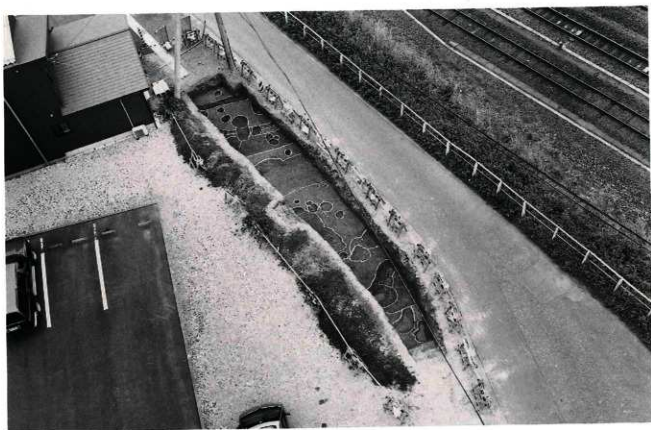
写 真 图 版



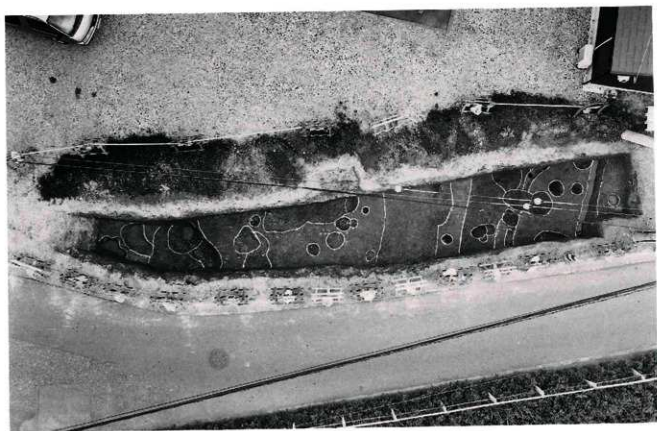
(1) 遺跡遠景空中写真
(上が北、遺跡の北側に原野谷川、南側に古笠西池跡の低地が広がる。真上より)



(2) 遺跡遺景空中写真
(左側が原野谷川、奥に小笠山丘陵が展開する。手前の段丘が掛之上遺跡。西より)



(1) 第27次発掘調査東区空中写真全景（西より）



(2) 第27次発掘調査東区空中写真全景（真上より）



(1) 第27次発掘調査西区空中写真全景（北東より）



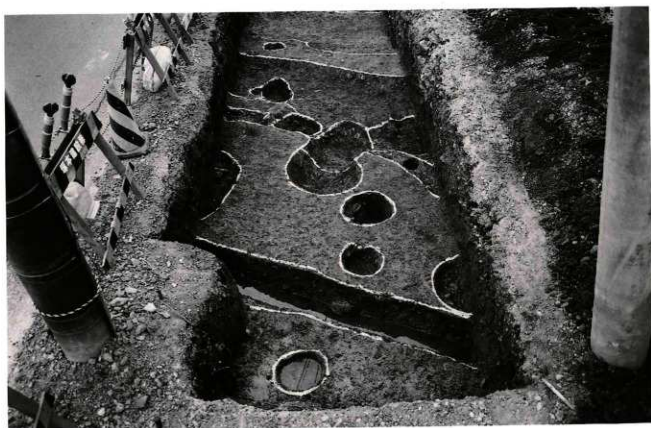
(2) 第27次発掘調査西区空中写真全景（真上より）



(1) 第27次発掘調査東区全景
(手前には弥生後期の竪穴住居、奥に同時期の土坑群が見られる。東より)



(2) 第27次発掘調査東区全景 (手前に弥生後期の土坑群が見られる。西より)



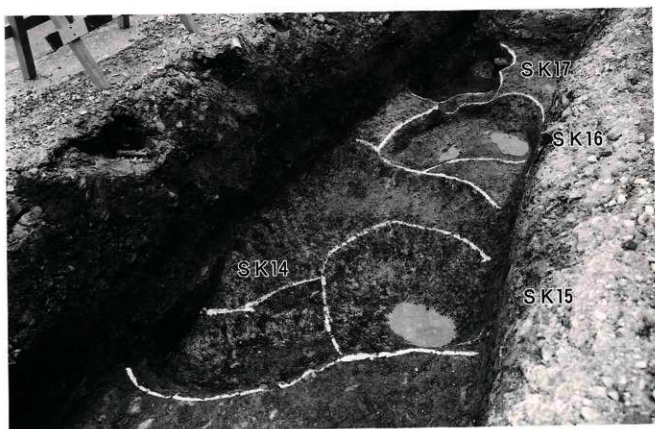
(1) SB1 (弥生後期の竪穴住居。東より)



(2) 土坑群 (弥生後期で切り合う。東より)



(1) SK13～17 (弥生後期の不定形土坑群。塵芥穴か。東より)



(2) SK14～17 (弥生後期の不定形土坑群。塵芥穴か。東より)



(1) 第27次発掘調査西区全景（南より）



(2) 第27次発掘調査西区全景（竪穴住居と思われる柱穴や溝が見られる。北より）



(1) 第27次発掘調査西区全景（掘立柱建物と思われる柱穴が見られる。東より）



(2) 重機による表土掘削風景



(1) 人力による東区作業風景



(2) ラジコンヘリによる写真撮影・測量風景



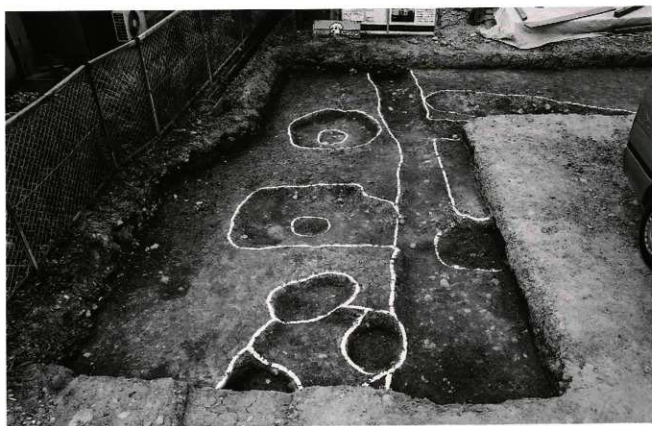
(1) 第29次発掘調査西半分空中写真全景（古墳前期の墓域で方形周溝墓検出。真上より。）



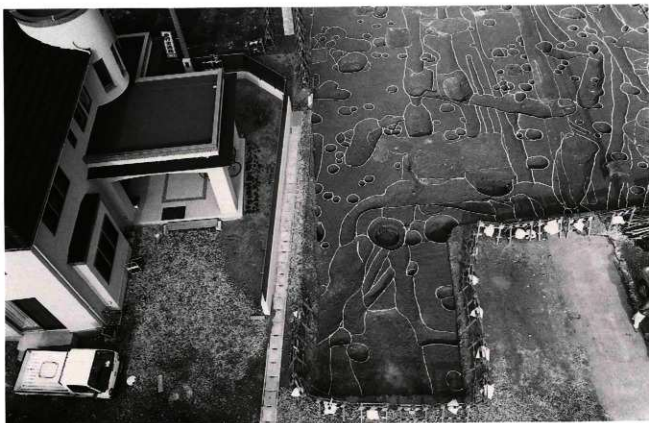
(2) 第29次発掘調査西半分全景（江戸末期の土坑が見られる。北より）



(1) 第29次発掘調査西半分全景（手前の溝は方形周溝墓。南より）



(2) 調査区南端遺構（江戸末期の土坑や溝。東より）



(1) 第29次発掘調査東半分空中写真全景
(古墳前期の墓域で方形周溝墓や江戸末期の土坑が検出。南より。)



(2) 第29次発掘調査東半分全景 (手前の溝は方形周溝墓や江戸末期の溝。南より)



(1) SZ5 西溝 SK9・10 (土坑は江戸末期の水溜用土坑。北より)



(2) SZ5 (古墳前期の方形周溝墓。北東より)



(1) S Z 5 北西コーナー部分（連結溝で接続されている。北東より）



(2) S Z 5 東溝土器出土状況（占墳初頭の高坪と壺が主体の土器群。北より）



(1) S Z 5 東溝土器出土状況 (No 1・2 の高坏。北より)



(2) S Z 5 東溝土器出土状況 (No 3・4 の壺。北より)



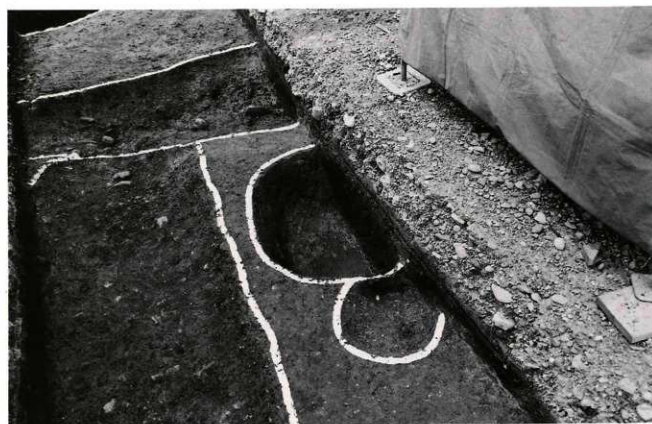
(1) S Z 5 東溝土器出土状況 (No 5 の壺や高環の破片。北より)



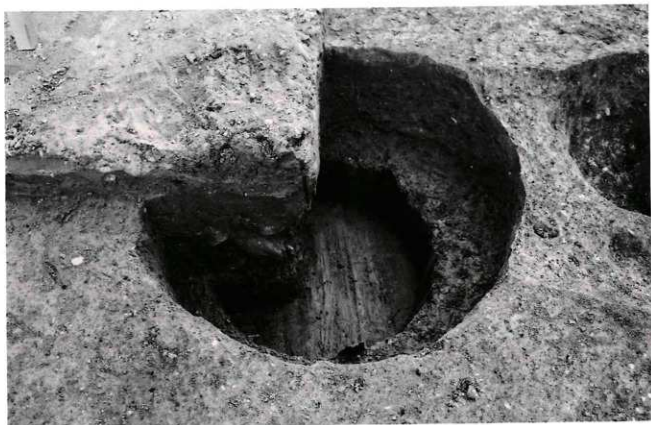
(2) S K 9・10 (江戸末期の水漏用土坑で枠は見られない。北より)



(1) SK12 (弥生期の土坑か。北より)



(2) SK20 (弥生期の土坑か。北より)



(1) S K21 (江戸末期の水溜用土坑で桶枠が見られる。北より)



(2) S K22

(S K21の西隣で検出された。江戸末期の水溜用土坑で桶枠が見られる。北より)



(1) 第30次発掘調査区空中写真全景
(中央に弥生後期の方形周溝墓が存在する。右側は第31次発掘調査区。東より)



(2) 第30次発掘調査区空中写真全景
(弥生後期の方形周溝墓と中世の溝が重複する。真上より)



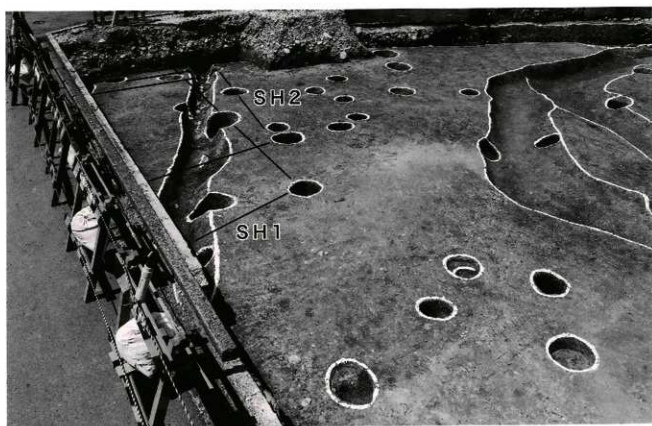
(1) 第30次発掘調査区空中写真全景（弥生後期の方形周溝墓と中世の溝が重複する。北より）



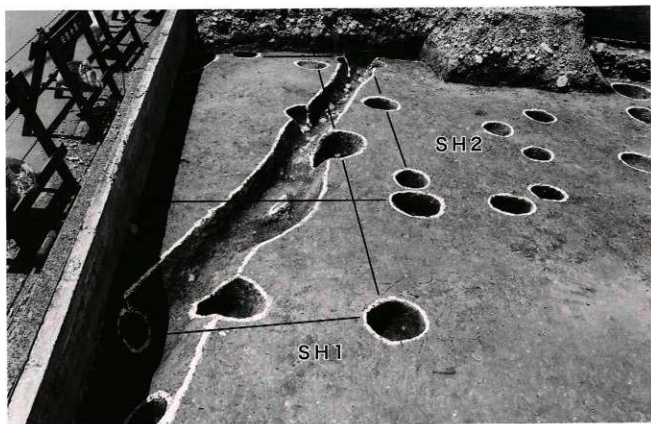
(2) 第30次発掘調査区全景（北より）



(1) SB1 (古墳後期の竪穴住居か。南より)



(2) SH1・2 (古墳後期の掘立柱建物か。東より)



(1) SH1・2 (古墳後期の掘立柱建物か。東より)



(2) SD3・4 SX1 (中世の屋敷地と弥生後期の方形周溝墓が重複する。真上より)



(1) SD3・4 SX1 (中世の屋敷地と弥生後期の方形周溝墓が重複する。北より)



(2) SX1南溝 (人頭大の礫がやや浮いて見られた。東より)



(1) SX1北溝東端
(連結溝らしい小溝が見られる。方形周溝墓の特徴を示す遺構であろうか。西より)



(2) SD3・4 (中世の溝に囲まれた屋敷地か。南東より)



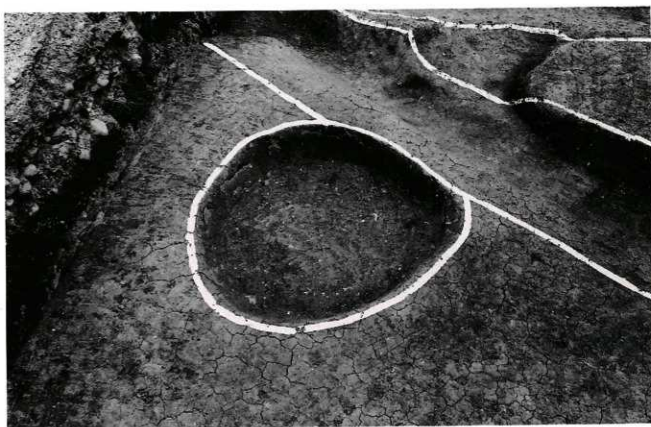
(1) SD3・4内柱穴群（掘立柱建物の柱穴か。南東より）



(2) SD8西端土層（中世の大溝の土層。自然堆積で水が流れた痕跡はない。東より）



(1) SD6他溝（一部中世の区画溝で大多数は江戸末期の区画溝。東より）



(2) SK1（古墳後期？の円形土坑。北より）



(1) 重機による表土掘削作業風景



(2) 人力による作業風景 (SD3・4等の調査を進めている)



(1) 第32次発掘調査区空中写真全景（古墳後期の大溝や方形周溝墓の溝が見られる。東より）



(2) 第32次発掘調査区空中写真全景（古墳後期の柱穴も見られる。南より）



(1) 第32次発掘調査区空中写真全景（真上より）



(2) 第32次発掘調査区全景（西より）



(1) 第32次発掘調査区全景（東より）



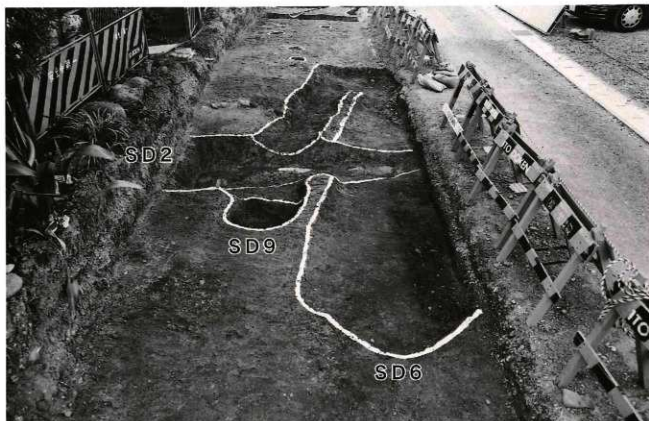
(2) 掘立柱建物？（古墳後期か。東より）



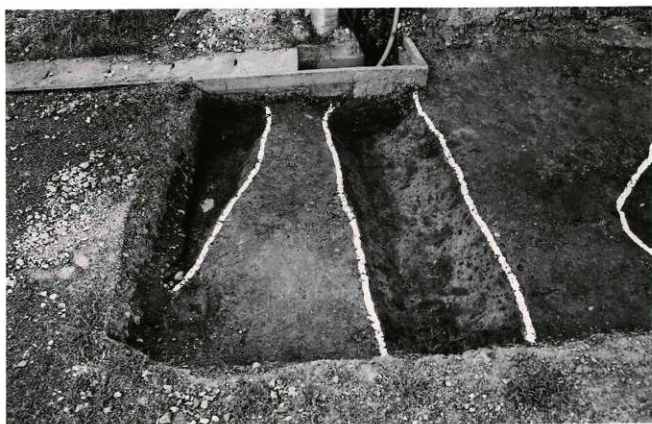
(1) SX4 SD7 (SX4は古墳後期の大溝か。東より)



(2) SD2 (古墳前期の溝。南より)



(1) SD6・9 (SD2よりふるく、弥生中期の方形周溝墓の溝か。西より)



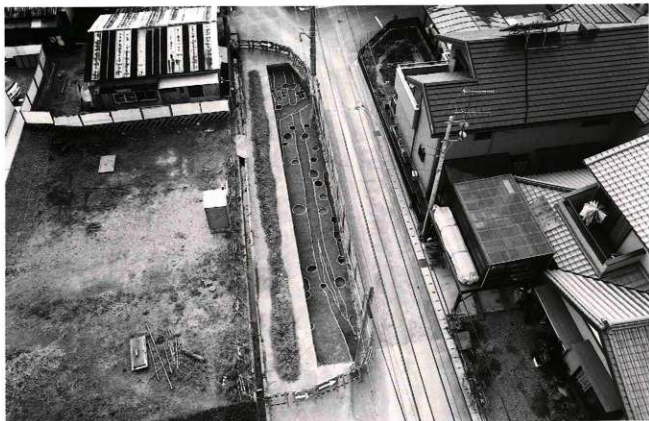
(2) 近代区画溝 (現在の区画溝と重複する。南より)



(1) 人力による作業風景



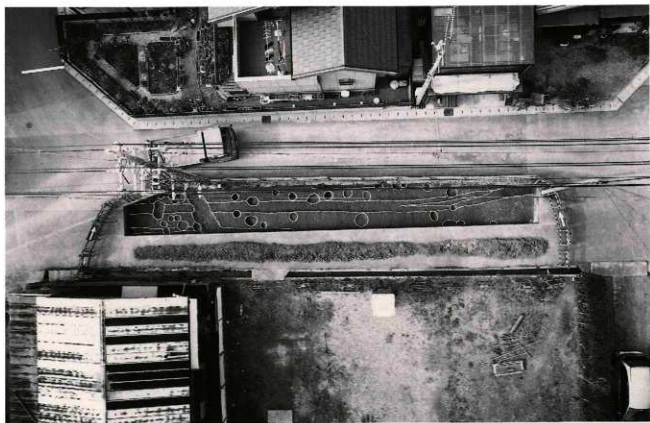
(2) ラジコンヘリによる写真撮影風景



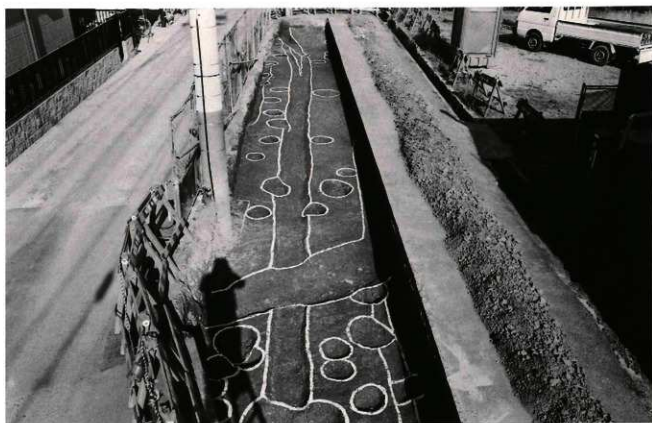
(1) 第32次発掘調査区空中写真全景
(古墳後期の柱穴や江戸末期の区画溝が見られる。北より)



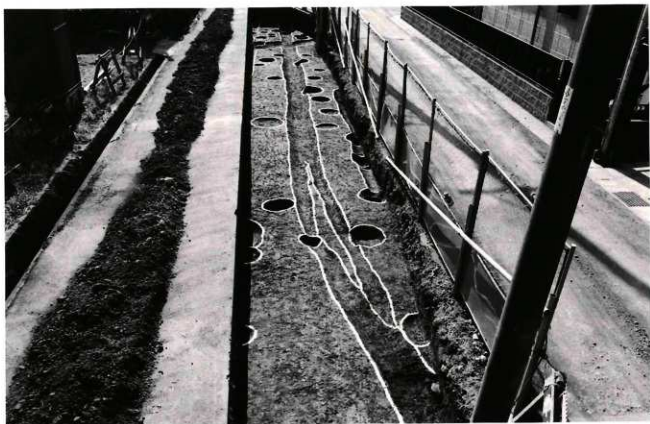
(2) 第32次発掘調査区空中写真全景 (南より)



(1) 第32次発掘調査区空中写真全景（真上より）



(2) 第32次発掘調査区全景（南より）



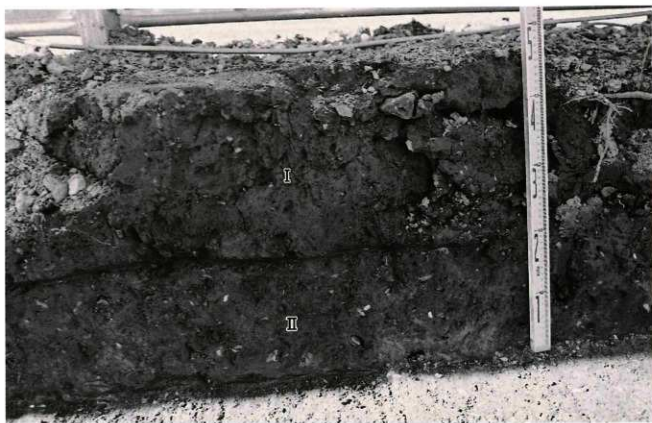
(1) 第32次発掘調査区全景（北より）



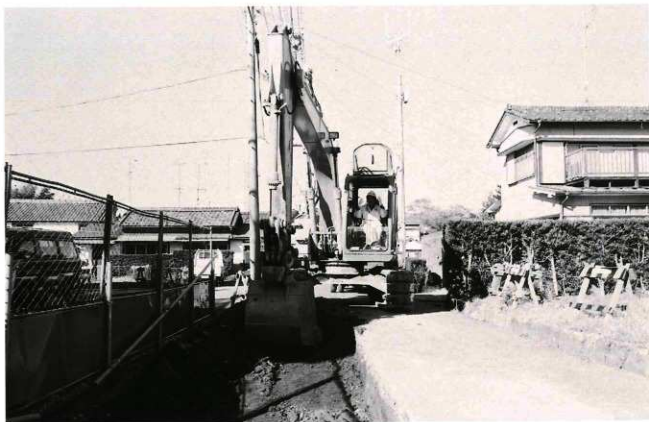
(2) SH2（古墳後期の小規模な掘立柱建物。北より）



(1) 調査区南端小穴群（古墳後期の掘立柱建物の柱穴か。北より）



(2) 基本土層（調査区中央の西壁。20cmの包含層（II層）が部分的に見られた。東より）



(1) 重機による表土掘削作業風景



(2) 人力による作業風景

報告書抄録

フリガナ		カケノウエイセキ シャシンズハンベン				
書名		掛之上遺跡27・29・30・32・34 写真図版編				
副書名		袋井市駅前第二地区土地画整理事業に伴う発掘調査報告書13				
編集著者名		松井一明				
編集機関名		袋井市教育委員会				
所在地		〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地1 ☎0538-44-3141				
発行年月日		2005年2月25日				
フリガナ 所収遺跡名		カケノウエイセキ 掛之上遺跡				
フリガナ 所在地		シズオカケンフタコイシチカキカケノウエ 静岡県袋井市高尾掛之上				
コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
市町村	遺跡番号	34° 44' 24"	137° 55' 53"	20040507 ～ 20050225	560.0㎡	袋井市駅前第二地区 土地画整理事業に 伴う区画2・9・10・ 12号道路建設
22216	151					
所収遺跡名		種別	時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
掛之上遺跡		集落跡	弥生時代 中・後期	掘立柱建物 方形周溝墓 土坑	土器	弥生時代中・ 後期大方形周 溝墓群・後期 拠点集落
			古墳時代 前・後期	方形周溝墓 掘立柱建物	土器（土師器・須 恵器）	有力集落
			近世	土坑 地割溝	陶磁器・かわらけ	

袋井市駅前第二地区土地画整理事業に伴う発掘調査報告書13

掛之上遺跡27・29・30・32・34

— 写真図版編 —

発行年月日 2005年2月25日

編集・発行 袋井市教育委員会

袋井市役所建設経済部画整理事課

〒437-8666 静岡県袋井市新屋1-1-1

印刷 松本印刷株式会社

〒437-0022 静岡県袋井市方丈3丁目3-11